

資料7

かほく市のまちづくり 『定住人口増加プロジェクト』

令和元年11月25日(月)

黒部市役所

石川県かほく市長 油野 和一郎

石川県西田幾多郎記念哲学館

ライトアップ

高松町・七塚町・宇ノ気町が合併し 「かほく市に」

平成16年3月1日
県内の合併第1号としてスタート

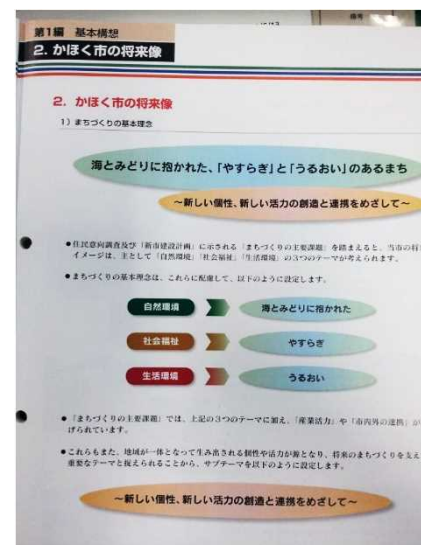


平成 1 6 年～ 「創造」

かほく市の基礎作り



かほく市総合計画・行政改革大綱の策定



旧 3 町の融和、一体感に努め、特徴ある
バランスのとれたまちづくりを目指した

厳しい財政状況

- ・三位一体の改革による国庫補助負担金の廃止、縮減及び地方交付税の削減
- ・財政調整基金の減少

そういった中で、

- ・河北台中学校、宇ノ気中学校を建設、
- ・小学校の耐震化を実施



保育園の統廃合

保育園施設整備計画に基づき、老朽化した施設設備の更新及び保育園の適正規模を考慮した統廃合を進めた。

＊合併当初の 17 園が現在、9 園に統合され、内 1 園が民営化



新築された大海保育園と新化保育園

姉妹都市交流の継続

ドイツ メスキルヒ市との姉妹都市交流を継続



平成20年～ 「前進」

宇ノ気町時代からの構想
「リバーシティ計画」



イオンモールかほくの誘致に成功

☆平成20年10月30日オープン

※敷地面積…159,933㎡(48,380坪) 店舗数…125



2040年地域崩壊の危機

「日本創生会議」の分科会が平成26年5月8日に発表

	2010年		2040年		若年女性人口変化率(10→40年)
	総人口	20～39歳女性	総人口	20～39歳女性	
かほく市	34,651	3,921	27,425	2,317	▲40.9%

※石川県内の市町では川北町を除く18市町で若年女性人口が減少すると試算された。

分科会座長 増田寛也元総務相

「自治体の運営が難しくなり、将来消滅する可能性がある。」と地域崩壊の危機を指摘した。

かほく市の人口及び出生数 推移（H16～21）

	人口			出生数	
	年月日	人口	対前年比	出生数	対前年比
市政施行開始	平成16年3月1日	35,455	—	—	—
	平成16年4月1日	35,411	—	290	—
	平成17年4月1日	35,377	▲ 34	264	▲ 26
	平成18年4月1日	35,383	6	288	24
	平成19年4月1日	35,399	16	267	▲ 21
	平成20年4月1日	35,261	▲ 138	241	▲ 26
	平成21年4月1日	35,293	32	266	25

市内の幹線道路網の整備

- ・国道159号線木津、松浜地内の歩道整備
- ・国道159号線津幡バイパスの4車線化
- ・県立看護大インターのフルインター化

木津・松浜地内歩道整備



津幡バイパス 4車線化



福祉巡回バスの導入

平成21年10月より、福祉巡回バスを導入
北回り、南回り、中央、海回りの4ルートで運行

※高齢者をはじめとする交通弱者の方の日常的な市内移動
を支援することを目的として、無料で実施



平成30年度
利用者数(延べ)
43,827人

公共施設の再編と社会基盤の整備

**庁舎統廃合による
住民サービスの向上**
市民の皆様が
利用しやすいよう工夫

中央図書館の整備
親子で触れ合いながら
読書を楽しむ場

行政機能を集約



「滞在型」が基本コンセプト



平成 2 4 年～

「次のステージへ」

◆ 市政の 4 本柱 ◆

新たな 1 0 年に向けた地域活性化への取り組み

防災対策の強化と環境施策の拡充

子育て環境の充実と安心して暮らせるまちづくり

公共施設の再編と社会基盤の整備

防災対策

- 海拔表示板の設置



- 防災士の養成
H31.3月末時点
421人(うち97人女性)
- 地域防災リーダーの
育成



長野県駒ヶ根市と災害時相互応援協定締結

同時被災の可能性が低い、遠隔地の自治体同士が相互応援を行うもので、いずれかの市域に災害が発生した場合には資機材の提供、職員の派遣などを行い、お互いに助け合うものです。



児童・生徒の安全を守るために

平成26年2月に石川県では初となる
『通学路交通安全プログラム』を策定



対策後

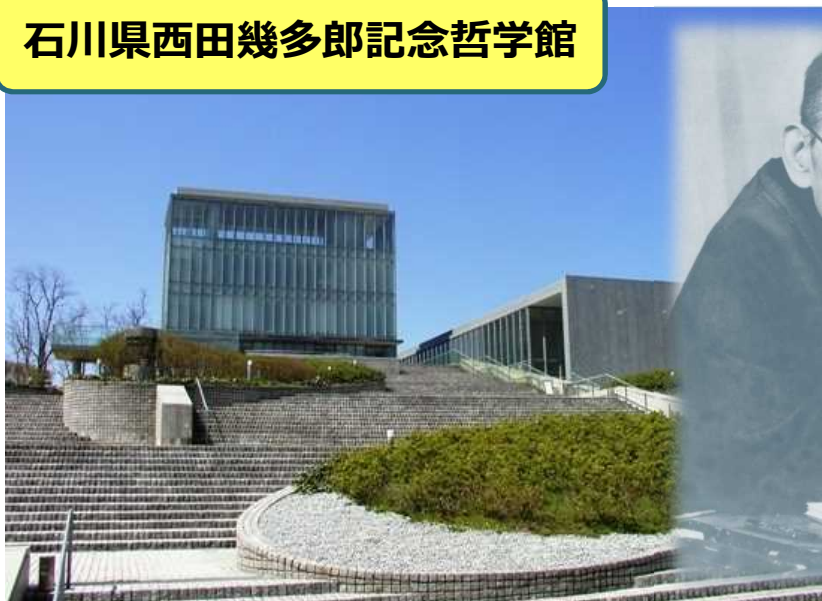


★グリーンベルトの設置

関係機関と連携し通学路の交通安全の
確保に向けた取り組みを推進

西田幾多郎記念哲学館リニューアル

石川県西田幾多郎記念哲学館



「西田幾多郎博士」

明治3年に現在のかほく市に生まれで、日本初の哲学書『善の研究』を発表。日本を代表する世界的哲学者。

「西田幾多郎記念哲学館」

日本を代表する建築家『安藤忠雄』氏の設計。館のテーマは「考えること」

北陸新幹線開業に合わせ展示室をリニューアル



平成28年～ 「躍動」

活き活きとして元気があり、躍動感あふれる
小さいながらもキラリと光るまちをつくる

安全
安心

子育て
支援

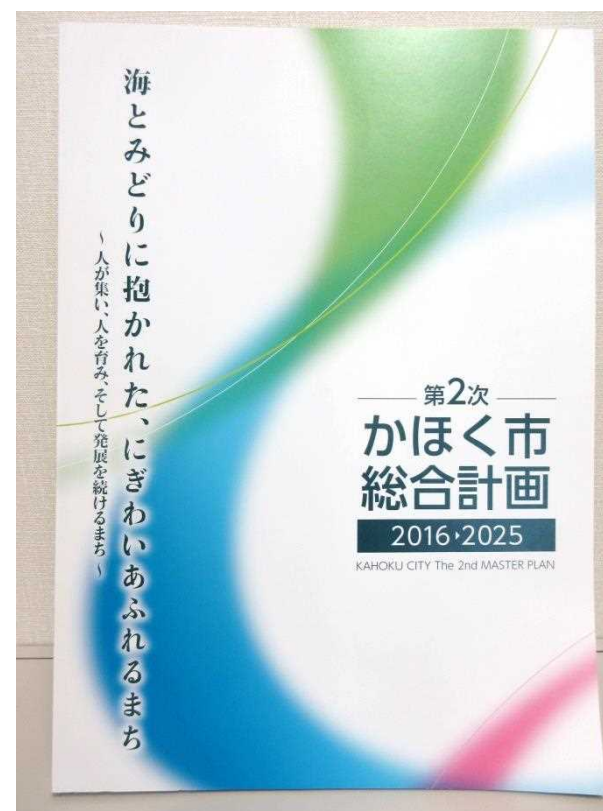
定住
促進

地域
活性化

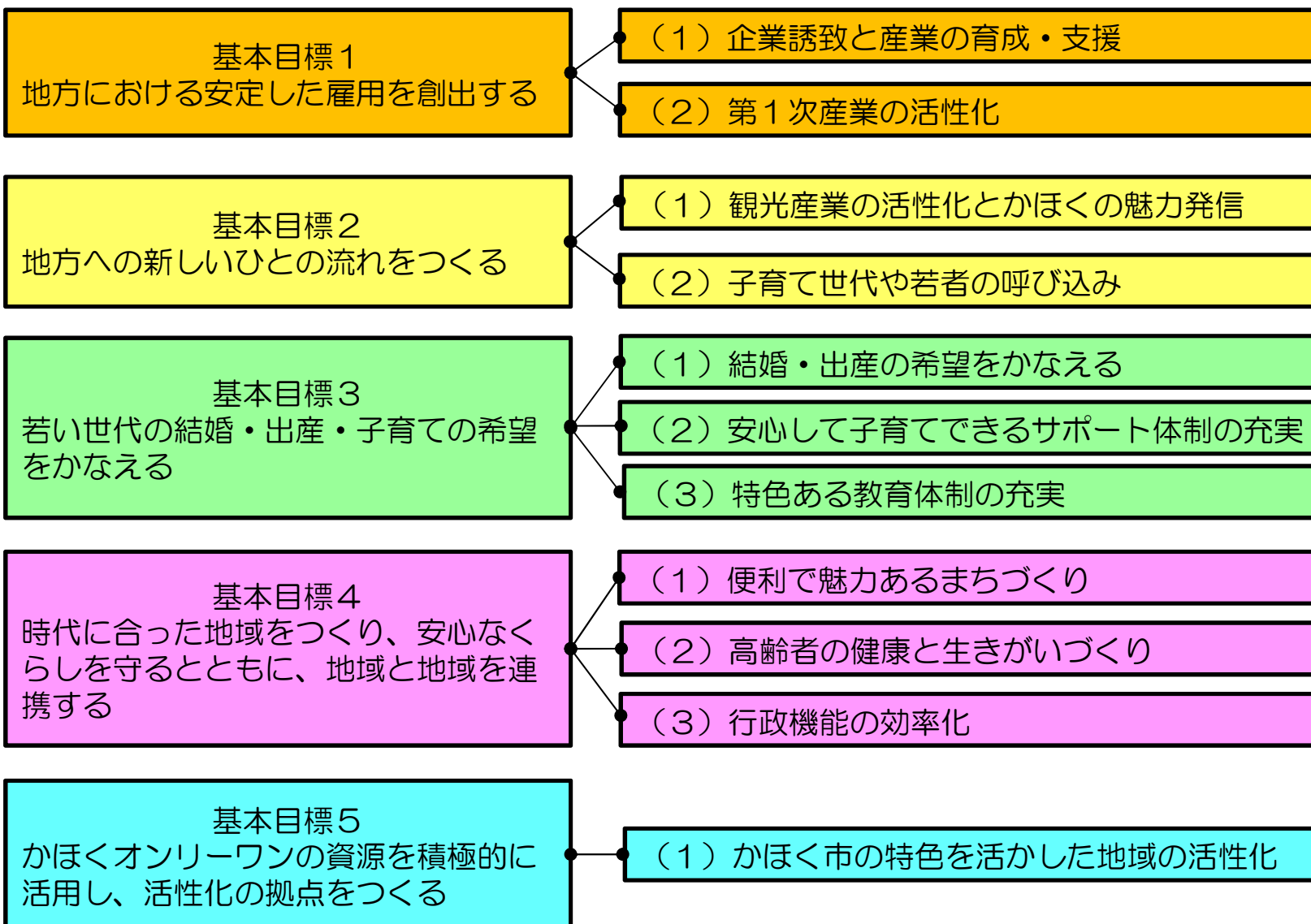
市の総合力を高める

かほく市創生総合戦略 第2次かほく市総合計画の策定

- 総合戦略…「人口減少対策」「地域経済縮小の克服」
- 総合計画…今後10年のまちづくりの基本



かほく市創生総合戦略の基本目標



安定した雇用の創出

- ・イオンモールかほく
- ・(株)PFU・・・業務用スキャナー世界シェア50%以上
- ・(株)富士通ITプロダクツ
 - ・・・スーパーコンピュータ「京」の製造
 - ⇒現在、後継機「富岳」の製造を開始
- ・(株)PFU ProDeSセンター



かほく市の農産物

6品目をブランド化して特産物を発信しています。



かほっくり



ぶどう



大根



すいか



長いも



紋平柿

※上記に加え、平成30年度より
「かほく市特産品ブランド認定制度」を開始

かほく市特産品ブランド認証制度

かほく市で生産・加工された産品・商品をかほく市ブランドとして発信し、地域経済の活性化を図る



かほく市の伝統産業「繊維加工分野の製品」

道の駅高松（のと里山海道）リニューアル

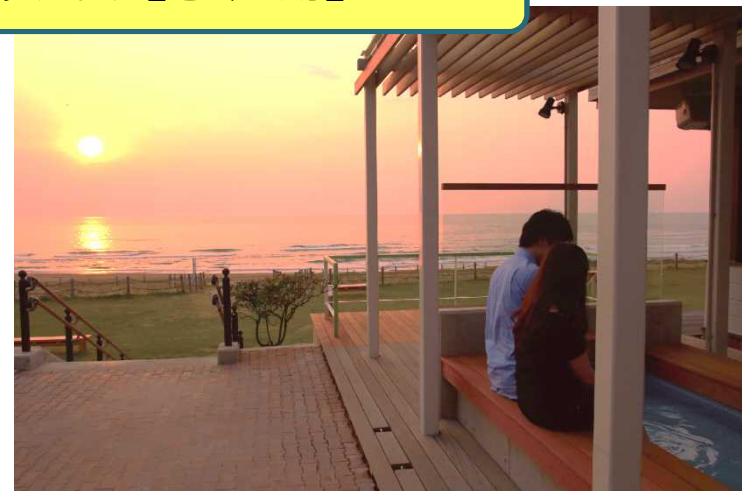
のと里山海道上り線「里山館」



のと里山海道下り線「里海館」



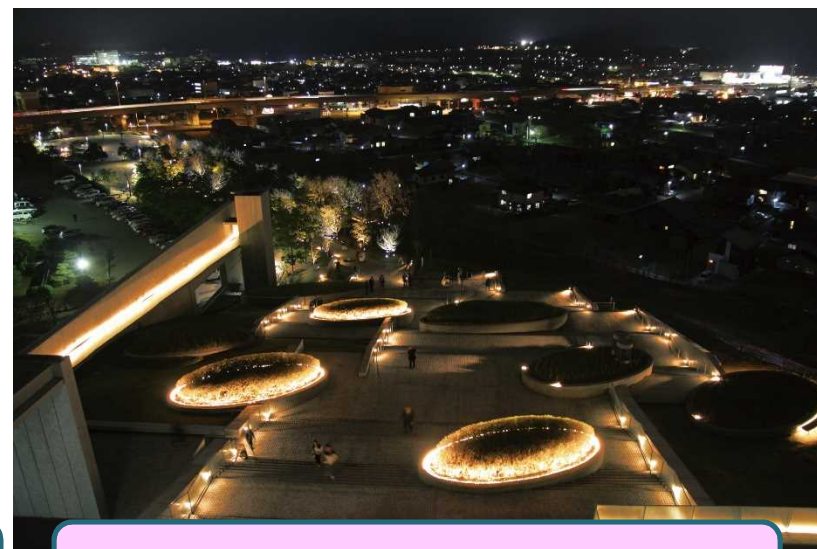
下り線に整備された「ドッグラン」と「足湯」



西田幾多郎記念哲学館 ～哲学の杜ライトアップ事業～

かほくオンリーワンの
哲学館を活用した
「ひと」の流れの創出

四季をイメージしたライトアップ（夏：海）



階段庭園のライトアップ

夜のかほく市を彩る
新たなランドマーク

昨年度、新たな
点滅パターンを追加

定住促進への取り組み



若者マイホーム取得奨励金

● 申請件数

H2 2... 8 1 件
 H2 3... 8 1 件
 H2 4... 1 0 0 件
 H2 5... 1 2 0 件
 H2 6... 1 2 2 件
 H2 7... 1 1 8 件
 H2 8... 1 6 6 件
 H2 9... 1 6 1 件
 H3 0... 1 9 2 件

新婚さん住まい応援事業

● 申請件数

H2 3... 5 0 件
 H2 4... 5 5 件
 H2 5... 5 8 件
 H2 6... 4 9 件
 H2 7... 7 3 件
 H2 8... 8 9 件
 H2 9... 8 7 件
 H3 0... 9 7 件

※上記のほかにも「定住促進家賃（U I ）ターン）助成事業」
 「かほく市お試し移住体験事業」などを実施

市外からの転入者が増加しています

結婚・出産の希望をかなえる

・不妊、不育治療の助成

医療保険の適用がない高度な不妊不育治療（一般不妊治療費・特定不妊治療費・不育症治療費）の自己負担分を助成することで、経済的負担の軽減を図るとともに、子どもを望む夫婦の願いをかなえる。

○不妊治療・・・治療にかかる自己負担分を全額助成

○不育治療・・・上限 3 0 万円まで助成

・出産前後におけるサポート

○マタニティタクシー助成制度・・・タクシー基本料金を助成

安心して子育てできるサポート体制

- ・延長保育、一時保育、休日保育、病後児保育などの保育サービスの実施
- ・入院、通院について高校卒業まで無料とし充実した子育て支援を実施
(H28.1診療分より窓口負担の無料化[現物給付方式]を実施)
- ・子ども・子育て基金を創設し、出産、子育て環境の更なる充実を図る



特色ある教育体制の充実と 快適な教育環境の整備

- 全学年35人学級を導入
- コミュニティスクール事業を県内で一早く実施
- 市内全小中学校にエアコンを設置



きめ細やかな教育を実践

行政機能の効率化

- 連携中枢都市圏の形成

金沢市、かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町の4市2町で連携中枢都市圏を形成し、「石川中央都市圏ビジョン」を推進しています。（平成28年3月28日、連携協約締結）



【石川中央都市圏ビジョン策定の目的】

圏域の強みである住みやすさに磨きをかけることで、人口減少・少子高齢社会にあっても、活力ある地域経済を維持するとともに、住民が安心して快適な暮らしを営むことができる圏域の形成を目指しています。

長野県駒ヶ根市との友好都市提携



子どもたちの交流事業やスポーツ、文化などを通じた
新たな市民交流を実施

健康ブランド化事業

かほく市

×

石川県立
看護大学

×

イオン

◇健康弁当

- ・看護大学生が考えた健康献立の「活菜弁当」
- ・かほく四季まつりなどかほく市のイベント会場やイオンモールかほくなどで販売



◇健康ウォーキング

- ・イオンモール内のタッチパネルを設置し、タッチすることにより健康ポイントを付与
⇒ WAONポイントに交換





かほく市の今...

高松町・七塚町・宇ノ気町
三町が合併し、かほく市が誕生して
16年目がスタート

- 普通交付税の合併算定替による優遇措置期間が平成30年度をもって終了
⇒今年度から、財政面における「独り立ち」を迎えた
- 「総合戦略」及び「第2次総合計画」に基づき、「選択」と「集中」により、萎縮することなく、地域の活性化を図りながら、着実かつ機動的な財政運営を目指す

住みよさの充実、地域の活性化、
発展に繋げていく大変重要な節目の年

H 3 1 . 3 月 末 の 人 口 動 態 に つ い て

毎月、住民の転出入・死亡等を集計

⇒ かほく市が誕生してから平成 2 6 年度まで、ほぼ年々微減

ところが

平成 2 7 年度 (+ 1 2 人)

平成 2 8 年度 (+ 8 8 人)

平成 2 9 年度 (+ 1 3 6 人)

平成 3 0 年度 (+ 2 5 7 人)

前年度比で 4 年連続のプラス

H30.3.31 人口 3 5 , 1 8 2 人

H31.3.31 人口 3 5 , 4 3 9 人 + 2 5 7 人

※社会増減・・・転入 - 転出 = 3 1 8 人

※自然増減・・・出生 - 死亡 = ▲ 6 1 人

かほく市を選んでいただいていると実感

県内の人口動態

人口について

2019年4月1日時点

2018年4月1日時点

で比較して・・・



前年比

・野々市市に次いで 2 番目

人口増加した市町

・かほく市を含めて 4 市のみ

県市町人口 単位:人	2019年 4月1日時点 人口	2018年 4月1日時点 人口	前年比
総 数	1,137,665	1,142,603	▲ 4,938
珠 洲 市	13,336	13,658	▲ 322
輪 島 市	24,945	25,563	▲ 618
能 登 町	15,940	16,412	▲ 472
穴 水 町	7,972	8,212	▲ 240
七 尾 市	52,409	53,256	▲ 847
中 能 登 町	16,796	17,015	▲ 219
羽 咋 市	20,652	21,067	▲ 415
志 賀 町	18,979	19,421	▲ 442
宝達志水町	12,411	12,592	▲ 181
か ほ く 市	34,669	34,414	255
津 幡 町	36,803	36,839	▲ 36
内 灘 町	26,691	26,796	▲ 105
金 沢 市	463,437	464,483	▲ 1,046
野々市市	56,028	55,669	359
白 山 市	110,145	109,987	158
能 美 市	49,057	48,942	115
川 北 町	6,284	6,332	▲ 48
小 松 市	106,548	106,658	▲ 110
加 賀 市	64,563	65,287	▲ 724

定住促進施策の効果①

◆かほく市出生数・入学者数推移表

年度	出生人数 (人)		学年 (H31.4.4現在)	市内小中学校 児童数 (人)	増減
H16	290	⇒	中学3年生	354	64
H17	264	⇒	中学2年生	326	62
H18	288	⇒	中学1年生	329	41
H19	267	⇒	小学6年生	314	47
H20	241	⇒	小学5年生	277	36
H21	266	⇒	小学4年生	305	39
H22	250	⇒	小学3年生	286	36
H23	256	⇒	小学2年生	328	72
H24	289	⇒	小学1年生	340	51
H25	253				
H26	269				
H27	249				
H28	270				
H29	274				
H30	313				

かほく市誕生後、
初めて出生数が
300人を超えた

定住促進施策の効果②

人口			出生数	
年月日	人口	対前年比	出生数	対前年比
市政施行開始	平成 1 6 年 3 月 1 日	35, 455	—	—
	平成 1 6 年 4 月 1 日	35, 411	290	—
	平成 1 7 年 4 月 1 日	35, 377	264	▲ 26
	平成 1 8 年 4 月 1 日	35, 383	288	24
	平成 1 9 年 4 月 1 日	35, 399	267	▲ 21
	平成 2 0 年 4 月 1 日	35, 261	241	▲ 26
	平成 2 1 年 4 月 1 日	35, 293	266	25
	平成 2 2 年 4 月 1 日	35, 145	250	▲ 16
	平成 2 3 年 4 月 1 日	35, 023	256	6
	平成 2 4 年 4 月 1 日	34, 884	289	33
外国人追加	平成 2 5 年 4 月 1 日	35, 066	253	▲ 36
	平成 2 6 年 4 月 1 日	35, 048	269	16
	平成 2 7 年 4 月 1 日	34, 946	249	▲ 20
	平成 2 8 年 4 月 1 日	34, 958	270	21
	平成 2 9 年 4 月 1 日	35, 046	274	4
	平成 3 0 年 4 月 1 日	35, 182	313	39
	平成 3 1 年 4 月 1 日	35, 439	—	—

【かほく市のまちづくり・住まいづくり】の
説明を終了します。

ご清聴ありがとうございました。



かほく市マスコットキャラクター
「にゃんたろう」